



四千戸の調印を携へ 地下採掘反対の陳情

區長代表等仙台鑛山監督局へ 歸途は知事に同様の上申

平町三万町民の安住を脅かす
鑛城炭鑛の出願に係る同町
地下採掘問題に於ける
絶對多數の反對あるも向後の
成ゆきに安心を許されざるも
の多く町を擧げて唱ひられる
恐怖の叫びを萬一裏切られる
が如きことあらば問題は更に
他方面に波及擴大して由々敷
大事を惹起せざるも限らず
炭鑛側に特別の關係を有する
一部少數の卑劣な運動を排し
て穩やかに町將來の安全を確
保すべく町内全區長によつて
反對陳情の調印を集められて
みたことは既報の如く地下採
掘の結果は懸て必ず地上に影
響の來るべき日あるを説いて
熱心に奔走を續け約四千戸の
連署を得たる豫備の左記代
表者は今二十三日午前六時半
驛發で右陳情書を携へ仙台鑛
山監督局に出頭町民多數の意
志を添えて反對の次第を陳し
歸途は更に本縣知事に同様の
上申をなす筈であるが委員の
出發せる驛頭には大森勇、大
嶺庫氏及び各區長その他多數
の見送りがあつた

過ぎた棄權はあつても 影をひブローカー そめた選挙のエピソード

選挙肅正に封じられた運動工
作の行詰りは手も足も出ない
様な窮乏なかに文書職と舌
行脚を頼みとするのみで剩す
ところ今明兩日に差迫つた現
在の切端には氣緩い文書で
は間に合はず八名の立候補で
六名の定員を争ふ石城の逐鹿
場裡は各派目まぐるしい遊説
とを想像される廓清の過渡期

吾等の望む 縣會議員

(8) 山野邊東次郎氏談
縣會議員にならうと云ふ位
な人は皆自ら足れりとして
ゐるに相違はあるまいが私
かに省みて内心デタラシ
なものもあるだらう、特別の
情實でもない限りどう見て
も不足を云へたい様なのが
ある、其れでも投票を集め
ることに巧みで當選すれば
縣會議員だと云ふなら仕方
がないが實名的なものや肩
書を利用して自己の懐を
肥さうとする様なものには
出て貰ひたくない、自己の
爲めに出来が人より縣治
の爲めに出来が人より人を
欲しいのだが左様な人は割
合に出で呉れず真に困つた
ものだと思ふ、推薦状など
によつても斯まで空言傳が云
へたものだと憤慨したくな
る羊頭狗肉輩があることに
は笑しにくもなる

肉身の爲に立つた 仁井田博士の演説

廿三日夜平町聚樂館に於ける
關内正一候補の演説會
明二十四日を以て最後までの
奮闘とする縣議候補の舌戦は
昨二十二日夜平町聚樂館に關
内正一氏及び同町第三小學校
に野崎滿藏氏の兩政見遊説が
あつた外郡内に於て實に十數
ヶ所に亘る演説會があつたが平
町に於けるものは野崎氏の會
場も相當の盛會を見せ殊に斯
の種の演説會に會つたこと
のない貴族院議員法學博士
仁井田益太郎氏が實關内候
補の爲め遠々東都から來郡し
井上現議、木村前代議士並に
關内氏等の雄叫びに殿りを承
けて日清、日露役の起りから
歐州の戦禍に至る経緯を述べ
て我が國防の重大性及び一
時間除に亘り外交、政治、經濟
の概要を述べ約五百の聴衆に
異常な感動を興へて午後十時
過ぎ閉會した

郷土史抄 遺影を偲ぶ

(瀨川家の史料探訪)
越えて六月一日、六十七名
の議員が参集(内一名缺)して
光輝ある開會式を舉げた。山
吉權令は少書記官中條政恒以
下十數名の屬官を従ひて臨場
し、又傍聴、參觀の縣民は議
場に内部、周圍に蟻集して、將
きた本縣開闢以來會て無き歐
古の政治的光景を示し、且つ
該の感激に打たれたのである
午前十時、山吉權令は、恭
々しく之が経過と本日の盛會
に就いて告諭せる後、神崎
四等屬をして、左の祝詞を朗
讀せしめた。滿場たゞ肅とし
て、一つの聲發すらなかつた
祝詞
國運昌隆人智大に進む、是
に於てか公議會議の舉あり
村會に區會に、其議觀るべ
きものあり、今や進んで縣
會に及ぶ、亦盛なりや、
回顧すれば昔時の政令たる
や繩の如きものあり、民權
を束縛し其の如きものあり、
言路を梗塞したりき、今
や然らず、彼の繩の如く其
の如きもの、掃蕩略盡く、是
其由に所を思はざるべから
ず、抑明治八年四月十四日
の明詔は、開闢以還の因
襲を破り、國家千秋の基礎
を鞏固ならしむるものに非
ずや、夫し既に是の如くな
れば、縣會議員たるもの、

平の俵米共販値 前回より拾五錢高

最高は大野の拾貳圓四拾貳錢
安いもので十二圓一錢
平町本通りの國道舗数は四丁
目郵便局前から五丁目末端の
愛谷堰橋際に至る延長九〇米
と一丁目警察署前から長橋
平町本通りの國道舗数は四丁
目郵便局前から五丁目末端の
愛谷堰橋際に至る延長九〇米
と一丁目警察署前から長橋

平町本通の全舗裝 一元警察署以北まで

五丁目は十月中に竣功の見込
紺屋町長橋方面は十一月
町橋際に至る約二百米を竣
されて去る八月以來工事中の
二丁目常陸銀行角から平驛前
に至る國道分岐線の舗裝を竣
るものに引續き前記郵便局前
からの九〇米に於ける同工事
を終れば以外の分を或は明年
度に繰延べられはせぬかと氣
遣はれてゐたが小林土木監
督所長等の熱心なる努力によ
つて今回全部の施行を決し十
月一杯を以て竣功を見込五
丁目通りが出来上る十一月早
々元半署以南の舗裝に着手す
る筈で七橋通りを相對する一丁
目西端の兩角金澤屋菓子店
と市原乾物店の敷地寄附交渉
を正式に開始したが兩店共に
豫て此の事あるを考慮し昨
年の同工事に於て施行を望め
る程に諒解されてゐるから滞
りなく承諾されるものと見ら
れてゐる

去るに當つて 唯野稅務署長

唯野稅務署長
去るに當つて(上)
今回私は郡山稅務署長に轉
任を命ぜられたので應上
平町を去らねばならぬこと、

平の俵米共販値 前回より拾五錢高

最高は大野の拾貳圓四拾貳錢
安いもので十二圓一錢
平町本通りの國道舗数は四丁
目郵便局前から五丁目末端の
愛谷堰橋際に至る延長九〇米
と一丁目警察署前から長橋

平の俵米共販値 前回より拾五錢高

最高は大野の拾貳圓四拾貳錢
安いもので十二圓一錢
平町本通りの國道舗数は四丁
目郵便局前から五丁目末端の
愛谷堰橋際に至る延長九〇米
と一丁目警察署前から長橋

去るに當つて 唯野稅務署長

唯野稅務署長
去るに當つて(上)
今回私は郡山稅務署長に轉
任を命ぜられたので應上
平町を去らねばならぬこと、

産方

柿の澁は 斯して抜く

(一) 湯拔ぬき機抜
(二) 焼酎抜瓦斯抜き

焼酎はアルコールの分量が多いから多少外部にもれることがあつても脱澁することが出るのであるがアルコール分が強いから直接焼酎にふれた柿は損傷し易く均一した脱澁なきないことがある。

然しこの酒を用ふる脱澁法酒樽をもつて外氣を絶縁して脱澁するために整一に脱澁し得て損傷も少なくしかも良酒のもつ芳香を保つことが出来て品質良好である。

柿は新しきものであるならば其まゝ用ふも可くはなから古いものゝ場合は水を入れて約一週間放置して試して見る必要がある、しかる後に此の中に柿を詰めて樽の中央に葉束を入れてこれに酒を吹き込む酒は四斗樽に對して二合用ふればよい。

焼酎脱澁法 前の脱澁法と違ふところは柿を用えないで石油箱の如きものを用ふることとで樽ぬきに比して遙かに生産費を軽減することが出来る。容量は普通二斗で成るべく空氣の漏洩しないものを撰び新聞紙を三重に周圍に敷いてこれに焼酎を一面に吹きかけ然る後に柿を幾段か積み重ねその上に一面に行き渡るように吹きかけ上に二、三枚の新聞紙を重ね蓋をなして釘づけにして詰めた日付と何日に開くべきかの日付を明記して置く普通つめた日から十日乃至

週間で脱澁するのであるがその時の温度及び柿の種類によつて異なる。



し	づ	か	に
食	事	の	出
る			來
正	し	い	食
正	し	い	堂
正	し	い	酒
正	し	い	場

平田町
レストラン
サロ
電話三五二

カクニ石鹼

嚴密なる注意を以つて原料を精選するが故
泡立に……芳香に……量に……總て理想的優良品です
|ケ…|〇錢 |ダース…|圓 •純マルセル石鹼|ケ…|〇錢•

ツルヤ 平四電一四〇

内科、小兒科

大森醫院

醫學士 大森 勇
平町南町 電話二五八番

婦人科 院長 木村寅次郎

外科 醫學博士 內木宗一
藥劑師 立蕃 彌一

平町新川町九一
入院隨意 病室完備
木村病院
電話一六四番

(磐城共濟病院) 福島縣平町電六四一

小兒科 院長 石山謙
部長 佐藤尚
手醫學士 黒澤廣

産婦人科 部長 黒澤廣
部長 藤山謙
部長 山崎久藏

外科耳鼻咽喉科 部長 山崎久藏
皮膚泌尿科 部長 山崎久藏
器病科花柳病科 部長 山崎久藏

藥劑科 部長 山崎久藏
藥劑師 鈴木孝
藥劑師 鈴木孝

事務局長 鈴木孝
事務局長 鈴木孝

便利で 經濟な 日下家政婦會の

派出婦を御利用下さいませ

身元確かで品行方正ですから
何をお任せしてもご安心です

會員(同志)の
御加入を御誘
ひ致します
御加入を御誘
ひ致します
御加入を御誘
ひ致します

日下家政婦會
會長 日下すい子
電話(呼)一八九番

高島屋

洋服は 注文並に既製品

秋物 入荷

高島屋洋服店
平町二丁目 電話二八六

ガソリン
モビル油
石油株式会社

特約販賣

油問屋 關内油店
電話長 16

支店 郡山市曙前通
電話長三二八

支店 茨城県關本驛前
電話長平湯七三

支店 油桶出所
平町四丁目
郵便局前

牛も豚も優良品の自慢

肉の御 用命は 三三三屋



鼻の 諸病に 快鼻湯 有効

本劑は漢法醫の方劑で鼻病の爲め種々の外用薬並に内服薬を用ひ全治せざる方々及び手術後再發されし方々も本劑の服用により快癒された喜びの體狀が各地から参つて居ります

効能 蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多過症、頭重、肥厚性鼻炎、その他鼻骨灣曲症、並に中耳炎に神効の實證を受く

快鼻湯 製劑販賣元 水野藥局
磐城平町一丁目 電話六九九番
振替口座仙台(八八七六番)

毎度御引立を蒙り御厚情深謝致します、今回當店に於て貨物自動車部を新設し金成自動車部を專屬として三十五年式新車を以て貨物一般の運輸に従事致しましたから倍舊の御用命と御利用の程を偏へに御願上ます。

鐵道、貨物一般
親切 迅速 安全 第一
取扱 小口 二清宮運送店
貨物自動車運輸 電話二六七番
自動車の御用は 電話二六七番 へ願ひます

金成自動車部

好評 たる 各種優秀薬

カクレー (三十三日分) 定價一圓二角

強力驅毒劑 スピロイン (定價三圓) 五圓 十圓

平町五丁目角 特約販賣店 山野邊藥局

特約販賣店 山野邊藥局